

# 施策分析シート（平成29年度）

No1

<b>施策名</b>	事務の適正・公正な執行	<b>施策No</b>	14-03	<b>部課名</b>	総務企画部総務企画課		
				<b>課長名</b>	丹 内線 2110		
<b>関連部課名</b>	区政広報部秘書課、管理部経理課・営繕課、区民生活部区民課、会計管理部会計管理課、教育委員会教育総務課						
<b>行政評価 事業体系</b>	<b>分野</b>	計画推進のために					
	<b>政策</b>	14	積極的な区政情報の発信と信頼される区政の推進				
<b>目的</b>	区のすべての部署が区民の幸福実感の向上という共通の目標に向け、事務事業を円滑に実施することができるよう、全庁的な組織運営に必要とされる事務を適正、公正に執行し、効果的かつ効果的な区政の実現を図る。						
<b>指</b>	<b>幸福実感指標名</b>	<b>指標の推移</b>			<b>指標に関する質問文</b>		
		26年度	27年度	28年度			
<b>標</b>	<b>施策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>				<b>指標に関する説明</b>	
		26年度	27年度	28年度	29年度 見込み		目標値 (38年度)
	電子決裁化率（％）	68.3	66.0	65.7	66.6	70.0	電子決裁処理数 / 起案総数
	不正防止委員会において審議し解決した課題の件数（件）	1	0	0	1	0	
	競争入札実施率（％） （経理課契約分）	62.6	61.4	62.1	63.0	70.0	競争入札による件数 / 総契約件数

（単位：千円）

<b>行政コスト計算書</b>	<b>勘定科目</b>	27年度	28年度	差額	<b>勘定科目</b>	27年度	28年度	差額
	給与関係費		388,724		地方税等		0	
	物件費		113,523		国庫支出金		25	
	維持補修費		0		都支出金		0	
	扶助費		0		分担金及び負担金		0	
	補助費等		944		使用料及び手数料		0	
	減価償却費		483		その他		63	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		88	
	賞与・退職給与引当金繰入額		33,259		行政収支差額(a)-(b)=(c)		536,845	
	その他行政費用		0		金融収支差額(d)		35	
行政費用合計(b)		536,933		通常収支差額(c)+(d)=(e)		536,810		
特別費用(g)		0		特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0		当期収支差額(e)+(h)		536,810		
<b>貸借対照表</b>	<b>勘定科目</b>	27年度	28年度	差額	<b>勘定科目</b>	27年度	28年度	差額
	流動資産				流動負債		20,270	
	収入未済		0		還付未済金		0	
	不納欠損引当金		0		特別区債		0	
	その他の流動資産		0		賞与引当金		20,270	
	有形固定資産		0		その他の流動負債		0	
	土地		0		固定負債		201,603	
	建物		0		特別区債		0	
	建物減価償却累計額		0		退職給与引当金		201,603	
	工作物等		0		その他の固定負債		0	
	工作物等減価償却累計額		0		負債の部合計		221,873	
	無形固定資産		0		正味財産		206,540	
	建設仮勘定		14,850		正味財産の部合計		206,540	
その他の固定資産		483		負債及び正味財産の部合計		15,333		
資産の部合計		15,333						

## 施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>文書管理システムの導入や事務の見直し等により、全庁的な事務をできるだけ簡素で効率的に実施するよう努めている。</p> <p>不正防止委員会の設置や公益通報者保護制度の運用により、不正等が起こらない組織づくりに努めている。</p> <p>入札における公正性と透明性の一層の向上と、適正な競争を確保するために、適宜、契約制度の見直しを行っている。</p> <p>行政費用に占める割合は、給与関係費及び物件費が多く、物件費の主な内訳は、需要費（消耗品費、印刷製本費、物品修繕費）及び委託料（印刷機保守委託、文書交換便業務委託、例規集等業務委託、郵便料金計器保守委託）である。</p>
課題	<p>紙決裁の必要性のない起案について紙で起案している案件が多く見受けられる。年々用紙の購入実績が増加していることも踏まえ、電子決裁率の向上が課題として挙げられる。</p> <p>コンプライアンスの環境整備と不正等が起らない組織を維持継続していく必要がある。</p> <p>入札・契約をめぐる新たな状況に的確に対応するための入札・契約制度の在り方を検討していく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>引き続き文書事務の効率化とペーパーレス化を図るため、電子化率の向上等文書管理システムの一層の活用を図る。</p> <p>今後とも、公益通報者保護制度の周知等により不正防止に努め、行政の公正の確保と透明性の向上を図っていく。</p> <p>入札・契約制度における見直しについて、東京都や他区等の動向を注視しつつ、当区の実情に即した必要な見直しを引き続き行っていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
29年度	30年度	
継続	継続	事務改善やチェック機能の強化等を通じて、事務の適正、公正な執行に引き続き努める。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		27年度	28年度	29年度	30年度	
公益通報者保護制度	01-01-02	636	626	継続	継続	引き続き制度の適切な運用を図るとともに、周知に努める。
特別職議員報酬等及び給料審議会	01-01-03	42	55	継続	継続	社会経済情勢等を踏まえ、適宜審議会を開催する。
文書関係事務	01-01-20	42,249	49,329	継続	継続	引き続き文書関係事務の適切かつ効率的な執行に努める。
印刷事務費	01-01-21	29,152	29,446	継続	継続	引き続き効率的な印刷事務の執行を追求する。
訴訟事務費	01-01-22	1,732	1,736	継続	継続	複雑・専門化している法律相談に迅速かつ適切に対応していく。
荒川区不正防止委員会	02-01-12	0	0	継続	継続	多岐に渡り議論を重ね、成果を得ている。
入札・契約制度の見直し	03-01-13	9,624	12,517	継続	継続	現状の規模で実施する。
設計、工事監理事務	03-03-01	6,421	23,022	推進	推進	・各所管課の事業実施に伴う施設の改修等の内容を理解し、適時対応することは区の施策実施の上で不可欠である。 ・施設の予防保全を図ることは、事業計画の適切な執行やコスト管理において重要である。
自衛隊員募集事務費	04-01-12	50	33	継続	継続	法定事務であり、現状のまま継続する。
出納事務	12-01-01	23,705	23,975	継続	継続	会計事務を法令等に基づき適正かつ速やかに処理する。
用品事務費	12-01-02	3,926	3,277	継続	継続	区の財産である物品の適正な管理事務を継続する。

一時借入金利子	12-01-03	109	0	継続	継続	区財政における収支のバランスを図る上で欠かすことができない。
債権管理の適正化	12-01-04	10,243	2,995	推進	推進	区の財産である債権の保全に向け、債権管理の取り組みを着実に推進していく。
教育委員会委員関係事務	13-01-01	12,543	12,570	継続	継続	継続する。
教育委員会の点検・評価	13-01-14	179	178	推進	推進	引き続き実施する。
合 計		140,611	159,759			